

ナイルの流れに

カイロ日本人学校 Noboru Ozawa



H. 2 7 . 1 2 . 2 7

No. 2 5

ジャパNDER

日本の文化をエジプト人に紹介するカイロ日本人学校の行事、「**ジャパNDER**」が行われました。小学生の低学年、中学年、高学年と中学生の4つグループに分かれて、**日本の文化をエジプト人に体験していただきながら紹介しました。**エジプト人は、日本語を学んでいる大学生や近くの学校の小学生や中学生で、合計で約80人招きました。各学年部が紹介した内容は次の通りです。

事前に、日本の何を紹介するのかを考えて、紹介するものを準備したり、自分たちができるように練習したりしました。右に挙げた遊びは「**日本の昔遊び**」と言われ、今の子どもたちもあまり体験したことがありません。だから、エジプト人に紹介しつつ自分たちも日本に古くから伝わる遊びを知ることにもなりました。

- 低学年：はねつき、コマ、かるた
- 中学年：けん玉と書道
- 高学年：お化け屋敷
- 中学生：自分の出身県の紹介とお茶



自分の名前を漢字（あて字）で書いています



モスタファさん（左）とエザートさん（右）

エジプト人は、とても興味深く楽しそうに体験していました。特に大学生は、日本への関心が高いため、上手な日本語で漢字の意味や遊び方などを質問していました。**子どもたちは、一緒に遊びながら言葉を使わなくても身振り手振りで意思疎通を図り、仲良くなっていました。**日本の学校では、外国の人と関わる場面はほとんどありません。このジャパNDERは、**外国の人との関わり方や文化の違いを学んだり、改めて日本の文化を再認識したりすることができる有意義な行事**だと思いました。

また、ジャパNDERでは、PTAの協力を得て「**もちつき**」も行いました。もちが、エジプト人の口に合うか心配しましたが、予想以上に「おいしい！」と喜んで食べていただきました。このもちが、エジプト人よりも、日本の子どもたちの方が喜んでいたことは、言うまでもありません。



もちをつくエジプトの小学生